

篠原中学校

登下校・校内生活での服装他

1 登下校時の服装

- ア 制服（雨がひどい時は各自の判断でジャージ登校を可とする。）
- イ 通学靴は運動靴（運動時・登校時は、同一の靴を使用する。）
- ウ 休日の部活動は、制服、ジャージまたは部活動で指定された服装とする。

2 通学方法

- ア 徒歩通学を原則とする。（バスを利用している生徒もいる。）
- イ 右側通行を守り、歩道のある所は歩道を、歩道のない所は1列歩行を心がける。
- ウ 通学路は北側を、小学校東側の通りは東側を1列で通行すること。

3 所持品

- ア 教科書等の道具を入れる物は、指定の背負いかバン（ナップサック）とサブバッグとする。その他の入れ物は、原則として持ってこない。
- イ 持ち物には、必ず記名する。
- ウ 学習に必要なもの（カッターナイフやはさみなどの刃物類・雑誌・遊び道具・菓子類、携帯電話など）は学校に持ってこない。

4 服装等のきまり

- ア 制服について
 - 冬服・標準の学生服（黒） 学校指定のセーラー服 スカート ブレザー（上下）
※学生服、セーラー服、ブレザー（ジャケット）の下に着用する衣料について
 - ・体操服、ワイシャツ、ポロシャツを着用する。
 - ・ブレザーについては、ワイシャツまたはポロシャツとする。
 - ・ワイシャツについては白ならばメーカーは問わない。
 - ・ポロシャツは学校指定のもの（shinohara の刺繍されているもの）も販売されているが、白ならばメーカーは問わない
（学校指定のポロシャツは肩の縫製が補強されており、ナップによっての劣化が少ない。）
 - 夏服・標準の学生服（黒） 学校指定のセーラー服 スカート ブレザーのスラックス
 - ・白色のワイシャツまたは開襟シャツ、ポロシャツ（学校指定のものもありますが、白ならばメーカーは問わない）ズボン標準のものとする。
 - ・セーラー服（白色の地で、ネクタイ・ラインは紺色）
セーラー服の丈は、裾とスカートの間があかない長さとする。
 - ・スカート丈はひざが隠れることとする。
- イ 靴下…白、黒、紺を基調としたもの。
- ウ 靴…白、黒、紺を基調とした運動靴。ラインの色は特に問わない。
※誰が見てもはっきりと運動靴といえるもの。（体育の授業に適した運動靴）
※生地がやわらかく、足首までおおわれなもの。
※靴底が平らなもの（スニーカー）は不可とする。
- エ ベルト…色は基本的には黒。派手でないものとする。
- オ 校内服への着替えは、各自の判断で着替える。制服で生活してもよい。

カ 冬の防寒具

○手袋・マフラー・スクールセーター・トレーナー・ベスト・コート・ウィンドブレーカーを着用してもよい。

キ 携行品

- ・使い捨てカイロは使用可能。ただし、使用後は持ち帰ること。
- ・傘の色は特に指定はないが、必ず記名をすること。
※透明なビニール傘でも可

5 頭髪

- 中学生らしく、常識をわきまえた髪型にする。脱色、染色等しない。
- 肩に髪がついたらゴムで縛る。ヘアピンを使用してもよい。

6 その他

- ・他教室には、原則として入らない。他学年の階には原則として行かない。
- ・今後も生徒とともに継続して見直しを行っていきます。